

President Search Log 学長人選についてのこれまでの経緯(2009/08/10)

	English (英語)	Japanese (日本語)
2008/07	The 6 th BOG Meeting that discussed about "Blueprint of the New Graduate University", in that, governance and the role of President were stipulated.	第6回運営委員会において、ガバナンスや学長の役割について言及している「新大学院大学の青写真」について議論を行った。
2009/02	The 7 th BOG Meeting that discussed about the Medium Term Objective's attachment, in that governance and role of President were stipulated.	第7回運営委員会においてガバナンスや学長の役割について言及している中期目標別紙「沖縄科学技術大学院大学の開学時の姿」について議論を行った。
2009/03	Executive Search Firm determined with competitive bidding (Egon Zehnder International)	エグゼクティブサーチ会社の入札選定 (エゴンゼンダーインターナショナル)
FYI (参考)		
2009/06	The BOG Working Group Meeting that discussed about: (1) Qualification of the president (2) Search procedure (3) Search committee member (Drs. Wiesel, Arima, Friedman, Lee were nominated and agreed to have representation of all continents concerned)	運営委員会ワーキンググループの開催と下記の議論及び決定がなされた。 (1) 学長の資質 (2) 人選プロセス (3) サーチコミッティ (すべての大陸をカバーするため、ウィーゼル博士、有馬博士、リー博士、フリードマン博士がコミッティメンバーに決定)
2009/08	Public announcement of the President search (See attachments) (1) OIST website (2) Press release (through CAO, MEXT, Okinawa Prefecture, and Foreign Press Club) (3) Major Journals (Nature and Science)	学長公募を開始し、下記を通して広報を行った。(別添参照) (1) OIST ウェブサイト (2) プレスリリース (内閣府/文科省/沖縄県の関連記者クラブ、外国人記者クラブを通じて) (3) 主要な科学雑誌掲載 (ネイチャー及びサイエンス)

公募 沖縄科学技術大学院大学 学長

背景: 沖縄科学技術大学院大学 (OIST: <http://www.oist.jp>) は、沖縄において国際的な科学技術に関する研究を行う新しい大学です。OISTは、科学技術振興のための国際レベルの大学院大学で、アジア太平洋地域における真のセンターオブエクセレンスを創設するとともに沖縄の持続可能な発展に寄与する事をその目的としています。そのため、世界的なネットワークや産業界との連携はOISTの重要な要素です。前身組織である沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長であるシドニー・ブレナー博士とその運営委員のリーダーシップの下、大学キャンパスの一部を2010年初頭に供用開始する予定です。現在、既に21の研究ユニット(11名の外国人主任研究者ユニットと10名の日本人主任研究者ユニット)が組織されており、160名以上の研究者(50名は外国人研究者)が暫定的な研究施設で研究活動を行っています。2010年からは連携大学院協定により他大学の学生の受け入れを開始します。今後2012年までに50研究ユニットの設立と大学院大学の認可を視野に更なる発展を目指します。設立当初の研究分野は、神経科学、分子科学、数学計算生物科学及び環境科学を予定していますが、研究の目的は生物学、化学、物理学、コンピューター・情報科学、数学、工学等の分野を統合する真に学際的な研究を推進することにあります。国際的な研究を推進するという目的に照らし、共通言語は英語で、教授、研究者及び学生の半数は外国籍の者で構成される予定です。当初は日本政府からの財政支援の下、研究活動を行います。独立した財政体制も徐々に確立してゆきます。大学キャンパスは沖縄西海岸に位置した恩納村の亜熱帯森林に囲まれた美しい海岸を見下ろす85ヘクタールの土地に建設され、所要のハウジングや近隣にはインターナショナルスクールも整備される予定です。

職務と役割:

1. 学長は5年間の常勤職で、更新可能です。
2. 学長は、OISTの理事会によって任命されます。理事会は大学の財務と役員員の任命責任を担います。学長と理事会の密接な協力体制は大学の成功に不可欠な要素です。
3. 学長はその職に2011年後期から2012年初期に就任する事を想定しています。今回選ばれる学長候補は、それまでの間、設立委員のメンバーとして他のメンバーとともに2012年の開学のためのキャンパス整備、大学発展の為に指揮、国際的な評価の高い研究者のリクルート活動等、世界最高水準の大学設立の為に活動していただきます。
4. 学長は沖縄科学技術大学院大学運営の全責任を担い、大学役員及び幹部職員と密接に業務を遂行する事が求められます。具体的には、優秀な教授及び研究者の採用、大学の基本的な戦略の企画立案、研究活動、学術活動、財務活動の監督がその業務に含まれます。その他、他の大学や産業界との連携体制の確立、沖縄の地域社会との友好な協力体制の確立も業務となります。
5. 国際的な採用活動や資金調達のため、随時出張することが予想されます。そのような条件の中でも、OISTの日々の運営業務をこなす能力が求められます。

条件:

OIST学長には下記の資格が必要です。

1. 世界最高水準の教授や研究者の採用及び他の大学や研究機関との協力体制構築を可能とする優秀な学術上の功績を有すること。
2. 大学にとって可能な資源を有効かつ効率的に活用することができる大学運営及び教育に関する実績を有すること。
3. 国際的な環境での業務の経験を有すること。
4. 科学者、政府機関及び地域との友好関係の構築に必要なコミュニケーションスキルを有すること。
5. 年齢や国籍は問いません。

応募方法 (1) OIST サーチコミッティ宛のカバーレター、(2) 履歴書、(3) 自身の興味、研究成果、管理業務実績をまとめた文書、(4) 5名ほどの照会者連絡先を、oistpresidentsearch@oist.jpまでお送り下さい。郵送の場合は、〒904-0411沖縄県国頭郡恩納村字恩納7542、OIST President Search宛にお送り下さい。応募はその都度検討され、候補者が決まるまで応募の受付は続きます。

<添付資料#16>

フワカルテイ 宿舎利用状況

(1) 供用開始時期

A棟～D棟 20年12月1日

E棟～H棟 21年 5月1日

(2) 利用状況

1) 平成20年度

A棟～D棟 短期入居

	12月	1月	2月	3月
① 利用者数	12月 5人	1月 -	2月 -	3月 25人
② 利用目的	ワークシヨツテ参加	・	・	ワークシヨツテ参加
③ 利用回数	33日	・	・	85日
④ 利用料	12,700円/泊	・	・	1人/棟 9,000円/泊 2人/棟 6,300円/泊 3人/棟 5,400円/泊
⑤ 稼働率	18.5%	0%	0%	30.6%

2) 平成21年度

A棟～C棟 長期入居 PI及びV理事

	4月	5月	6月	7月
① 利用者数	1	1	1	1
② 利用目的	長期入居	長期入居	長期入居	長期入居
③ 利用回数	30日	31日	30日	31日
④ 利用料	200,000円/月	200,000円/月	200,000円/月	200,000円/月
⑤ 稼働率	100%	100%	100%	100%

D棟 長期入居 PI

	4月	5月	6月	7月
① 利用者数	0	2	2	2
② 利用目的	・	長期入居	長期入居	長期入居
③ 利用回数	0日	20日	30日	31日
④ 利用料	0円	129,032円/月	200,000円/月	200,000円/月
⑤ 稼働率	0%	64.5%	100%	100%

E棟 長期入居 P I

	4月	5月	6月	7月
① 利用者数	-	2	2	2
② 利用目的	-	長期入居	長期入居	長期入居
③ 利用回数	-	16日	30日	31日
④ 利用料	-円	103,225円/月	200,000円/月	200,000円/月
⑤ 稼働率	-%	51.6%	100%	100%

F棟 短期入居

	4月	5月	6月	7月
① 利用者数	-	2	2	2
② 利用目的	-	赴任	ワークショップ参加	研究事業へのアドバイザー
③ 利用回数	-日	9日	5日	4日
④ 利用料	-円	2人/棟 6,300円/泊	0円/日 (旅費宿泊費で相殺)	0円/日 (旅費宿泊費で相殺)

⑤ 稼働率	-%	29.0%	16.7%	13.3%
-------	----	-------	-------	-------

G棟 短期入居

	4月	5月	6月	7月
① 利用者数	-	0	0	0
② 利用目的	-	-	-	-
③ 利用回数	-日	0日	0日	0日
④ 利用料	-	-	-	-
⑤ 稼働率	-%	0%	0%	0%

H棟 短期入居

	4月	5月	6月	7月
① 利用者数	-	0	1	1
② 利用目的	-	-	研究参加	研究参加
③ 利用回数	-日	0日	16日	31日
④ 利用料	-	-	0円/日 (旅費宿泊費で相殺)	0円/日 (旅費宿泊費で相殺)
⑤ 稼働率	-%	0%	53.3%	100%

平成20年度 職員研修リスト

日程	研修プログラム	主催	参加者
2008/6/30	単品スライド条項の運用に関する説明会	国土交通省	2
2008/7/25	公共調達説明会	文部科学省	1
2008/7/25, 2008/8/29, 2008/9/26 2008/10/3, 2008/11/21 2008/12/19, 2009/1/23	労働法セミナー	株式会社 シー・イー・アイ	8
2008/9/18	平成21年度科学研究費補助金公募要領等説明会	文部科学省 日本学術振興会	4
2008/9/29	国立大学法人施設系セミナー	文科省	1
2008/10/2	公共工事と会計検査講習会	財団法人経済調査会	2
2008/10/13	DNAシーケンシング・マイクロアレイ実験法セミナー	アジレント(株)	10
2008/10/10-2009/1/30 (毎週金曜)	公開講座；企業の社会的責任・コンプライアンス応用	琉球大学	2
2008/10/14-2008/10/22	ロッシュ社FLX・DNAシーケンサー 操作トレーニング	OIST・DNAシーケンシングセンター / ロッシェ社	13
2008/10/23	独立行政法人等における内部統制構築に当たって	新日本有限責任監査法人	2
2008/11/17	知的財産権制度説明会（実務者向け）	内閣府沖縄総合事務局	2
2008/11/21	高年齢者雇用推進講習	(社) 沖縄雇用開発協会	2
2008/12/5	政府出資法人等の調達担当者を対象とした入札談合問題に関する研修会	068/内閣府沖縄総合事務局	2
2008/12/8-2009/3/24	日本語研修	日本語研修 異文化間コミュニケーションセンター	31
2008/12/10	知財セミナー	深見特許事務所	31
2008/12/10	独立行政法人等における内部統制システムの導入に向けて	新日本有限責任監査法人	1
2008/12/23-12/25	IBM ロータドミ/ システム マネジメント 1, 2	IBM	2
2009/1/5-2009/3-31	内閣府本府行政実務研修	内閣府	1
2009/1/9, 2009/1/15, 2009/1/16 2009/2/2-2009/2/3, 2009/2/24	ファイルメーカー	ジュッポー	20
2009/1/20	情報公開、個人情報保護法	総務省	3

日程	研修プログラム	主催	参加者
2009/1/23	安全保障貿易管理（外為法）説明会	琉球大学産学官連携推進機構	2
2009/2/9-2/10	Leopard Help Desk	マイクロメイツ東京トレーニングセンター	3
2009/2/27	申請取次と出入国事務	(財) 入管協会	3
2009/3/4-3/6	IBM ロータドミ/ システム マネジメント 3	IBM	1
2009/3/6	グリーン購入法基本方針説明会	環境省	2
2009/3/9-2009/3/13	ロッシュ社FLX Titanium・DNAシーケンサー 操作トレーニング	OIST・DNAシーケンシングセンター/ ロッシェ社	9
2009/3/10	平成20年度浄化槽設置者講習会	社団法人 沖縄県環境整備協会	1
2009/3/11	特別研究員募集等に関する説明会	日本学術振興会	1
2009/3/13	DNA断片化装置コバリスS2操作研修	OIST・DNAシーケンシングセンター/ エムエス機器(株)	9
2009/3/17-2009/3/19	イルミナ社DNAシーケンサー6A-II 操作トレーニング	イルミナ(株)	15

研修合計： 30件

参加人数： 186名

<添付資料 #19-2>

新入職員オリエンテーションプログラム

目的： 機構の概要周知及び当機構の規程に準じた事務手続きを
習得することで、事務職・研究補助職業務を遂行していく

- ・対象者： 2007年1月～2008年4月以降採用された事務職員及び研究補助職員を対象とする
- ・開催日： 2008年4月1日、3日、11日、18日
2008年11月4日、5日
2008年12月24日、25日
- ・概要： OIST, P.C. 発足から大学院大学開学に向けての構想及び機構全体の
組織についてプレゼン形式の説明*
各部署の所属長より挨拶と部署の役割と機能についての説明
各部署の担当者より実務に関する説明
施設案内、キャンパスツアー、ラボ見学
研究者によるラボに関する説明
- ・受講者数： 8名

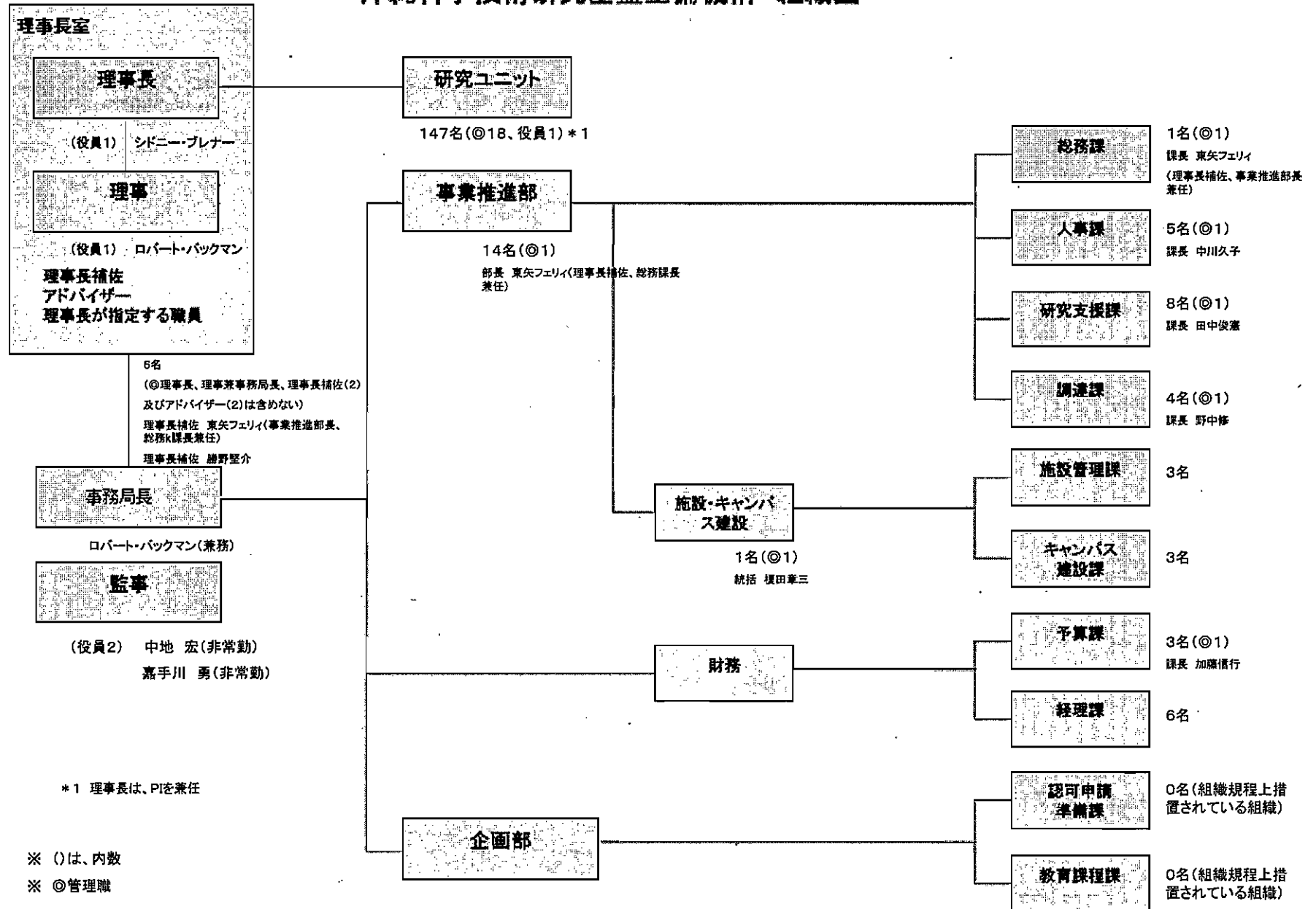
<スケジュール>

		担当	場所
1日目			
9:00	集合		SH
9:05	機構概要・説明	事業推進部長	
10:10	ワークショップ及びセミナーに関して	ワークショップ担当	
11:15	調達課	調達課長	
13:20	人事課 人事手続き等、 個人情報取扱いについて	人事課担当者	
14:00	施設グループ キャンパス建設について	施設グループ担当者	
2日目			
9:30	人事課：勤怠システム管理	人事課 担当者	
10:40	サイエンティフィック・ コンピューティング	IT 担当者	
3日目			
10:00	コミュニティ・リレーションズ	コミュニティ・リレー ションズ 担当	
11:10	大学院大学設置準備に関して	担当者	

4日目			
10:30	人事課 旅費システム管理	人事課 担当者	
11:00	事業推進部 購入依頼システム管理	担当者	
13:00	研究支援課 ラボ視察	研究支援課 担当者	
5日目			
10:00	総務課 文書管理について	担当者	
13:00	予算課	予算課 担当者	
6日目			
13:00	経理課	経理課 担当者	

独立行政法人
沖縄科学技術研究基盤整備機構 組織図

平成20年4月1日



OIST Organization Chart

OIST 組織図

April 1, 2009

